

単元名：

「言葉の力」

(全2時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年8月25日(水) 第6校時

授業学級 2年A組

授業会場 2年A組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が)○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる／できるようになる。

同じ言葉でも言った人によって言葉から受け取るものが違うことに気づいた子ども達が、発する人によって言葉の伝わり方が変わるのとはなぜか考える場面で、「言葉の力」を読んで、学習問題の答えの参考になるところに線を引いて共有することを通して、言葉は人間全体の世界を背負っていることを理解することができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. いくつかの名言を挙げ、どれが一番心に残るか考える。	「Aの言葉がいいと思うな」 「Bの言葉に共感するな」 「Cの言葉が面白いな」	「これから名言をいくつか挙げます。この中で一番心に残る言葉はどれか考えてみてください」 ※名言を示す際、言った人の名前は伏せておく。【パワーポイント】 ※多数決	5
	2. 言葉と人のつながりについて考えたことを共有する。	「言葉だけ心に残っていたけど、言った人によってもっと言葉の魅力が増した気がした」 「最初にいいと思っていた言葉よりも、もっと努力しているこの言葉の方が心に響くな」 「この人が言ったら納得するな」	「さっき紹介した名言を言った人物を紹介します。」 「みなさんはこれらの言葉を言った人を聞いて、その言葉の印象や伝わってくるものは変わりましたか」 ※多数決	7
	【学習問題】発する人によって言葉の伝わり方が変わるのとはなぜだろう			
		「説得力」「納得できる」 「この人が言うから言葉の良さがわかる」	「どうして変わったと思いますか」 ※本文を読む前にどうして印象が変わったか考えてもらう。 「今日は学習問題の問いの答えにつながりそうな随筆『言葉の力』を読んでいきたいと思います」	
【学習課題】「言葉の力」を読んで、学習問題の答えの参考になるところに線を引いて交流しよう				

展開	3. 学習問題の答えになりそうな文を抜き出す。	「学習問題の答えに当たる部分が見つかりそうだ」	「本文を読んでいきたいと思います。今日の学習問題である「何が言葉の印象を変えているのか」ということの答えになりそうな部分を探しながら読んでみてください。」【ワークシート】 ※本文を載せたワークシートを用意し、配布する。	10
	4. どこに線を引いたか共有する。	「言葉の本質は人間全体の世界をいやおうなしに背負ってしまう」 「人間全体が、ささやかな言葉の一つ一つに反映してしまうからである」	「どこに線を引きましたか」 ※線を引いた部分をグループ(4人)くらいで確認してもらい、そのあと全体で共有する。	10
	5. 学習問題に対する答えをまとめる。	「言葉は人間全体を背負っているから」 「桜と同じように言葉は一部であり、人間全体を反映しているから」	「今日の学習問題に対するまとめを書きましょう」 【ワークシート】	8
終末	6. 振り返り	「言葉の印象が違うのは、人間全体を背負っているものであるからだとわかった」	○「今日の振り返りをしましょう」	5

【本時の評価（評価する対象）】

言葉は人間全体の世界を背負っていることを理解することができる
(ワークシート)